

Tokushima University

Library

Annual Report 2021-2022

# 徳島大学附属図書館 年次報告書

令和3年度

# 目次

はじめに.....	1
<b>I Topics.....</b>	<b>2</b>
1 教育支援.....	2
2 研究支援.....	4
3 社会貢献.....	5
4 その他.....	6
<b>II 統計.....</b>	<b>7</b>
1 利用・サービス.....	7
(1) 開館日・開館時間	(8) レファレンス件数
(2) 年間開館日数及び開館時間数	(9) 学内文献複写件数
(3) 入館者数	(10) ラーニング・commons等利用件数
(4) 利用対象者数	(11) 電子ジャーナル利用件数
(5) 貸出	(12) データベース利用件数
(6) 学外文献複写件数	(13) 電子書籍利用件数
(7) 学外現物貸借件数	(14) 講習会
2 蔵書.....	12
(1) 蔵書数【図書】	(4) 電子ジャーナル
(2) 蔵書数【雑誌】	(5) 徳島大学機関リポジトリ
(3) 電子書籍	
3 施設・設備.....	14
(1) 施設面積	
(2) 座席数	
4 経費.....	15
(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移	
(2) 学生用図書費の推移	
(3) 令和3年度の主な施設整備及び環境整備等	
<b>III 運営体制.....</b>	<b>17</b>
1 組織.....	17
2 自己点検・評価.....	18
3 委員会活動.....	19
4 職員研修等.....	24
<b>IV 図書館の主な行事.....</b>	<b>26</b>
<b>V 広報.....</b>	<b>29</b>
1 出版物等.....	29
2 報道等.....	29
徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標.....	30
徳島大学附属図書館ビジョン2020.....	31
BCPレベル別の図書館サービス提供方針.....	34
令和3年度開館時間カレンダー.....	35

# はじめに



附属図書館長  
鶴尾 吉宏

徳島大学附属図書館は、教育と学修の支援ならびに研究活動を推進するための学内組織として活動し、学生と教職員が快適に活用できて社会にも開かれた図書館として貢献しています。平成 28 年に策定されました「国立大学図書館協会ビジョン 2020」に基づいて、徳島大学附属図書館では「徳島大学附属図書館ビジョン 2020:「知の広場」～知と出会い、人と出会い、自分に巡り合う～」を掲げて、「知の広場」の創出により、異世代・異分野交流を活性化し、学生の能動的な学習を促すと共に、本学の学術情報基盤を発展させて、イノベーションを産み出す風土を醸成することを定めています。本冊子は、令和 3 年度において附属図書館が取り組んだ活動について紹介しています。

## 1. 教育支援

新型コロナウイルスの感染に対応して、教育支援をさらに充実させました。図書館ホームページの内容を刷新して、利用案内動画を掲載し、遠隔授業支援のために電子ジャーナル、電子書籍、データベース等の電子リソースについて学内外からの利活用に関するページを新設しました。オンライン講習会も複数実施しました。臨時休館中における郵送貸出・複写物郵送のサービスを実施し、貸出条件も 10 冊、延長 2 回に緩和して、自動貸出返却装置による返却も開始しました。図書館は BCP レベル 3 まで開館できるように変更しました。図書館で活動する学生サークルに助言等を行い、オンライン読書室を開催しました。電子書籍も約 1,000 タイトルを購入して充実させ、学生のニーズを反映させるブックハンティング、専門分野の教員によるテーマ展示、教員が薦める My Recommendations、学生が推薦する「これ読んでみんで？」の展示、英語多読のコーナーにおける利便性の向上等の教育支援も引き続いて実施しています。

## 2. 研究支援

電子ジャーナルおよびデータベースは、研究の促進と活性化に必須のリソースです。外国出版社との契約金額の高騰により利用できるジャーナルの範囲は制限されてきていますが、Nature, Science, ACS, ScienceDirect, SpringerLink, SciFinder<sup>®</sup>の契約を継続し、将来計画として令和 9 年度までの整備方針も策定しました。また、APC（論文処理費用）が無料となる Read & Publish 契約を初めて締結しました。徳島大学機関リポジトリについても、EDB との連携や自動メール送信によって理解の浸透を図っています。オープンアクセス推進のための広報活動や RPA (Robotic Process Automation) による通知の自動化など、オープンアクセスについて理解しやすい情報の広報に努めています。

## 3. 社会貢献

「貴重資料『近世古地図・絵図コレクション』高精細デジタルアーカイブ化」の一環として、学術講演会「高精細デジタルアーカイブで魅せる『古地図』」をオンライン開催しました。徳島市立図書館との連携（合同職員研修会、リユースお宝市、徳島市立図書館内「徳島大学コーナー」への展示協力、移動図書館いずみ号の利用、定例会・企画会議での打合せ）ならびに、鳴門教育大学附属図書館・徳島県立図書館との連携（巡回展示「雑誌でたどる 30 年の流行」、図書館職員相互訪問研修、定期打合せ）を行いました。

徳島大学附属図書館がコミュニケーションと情報の交換の場として知の共有と創出を実現して、学生、職員、研究者の皆様の教育と研究が一層発展できますように、附属図書館職員は業務に取り組んでいます。関係各位の御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## ■ ガイダンス等

## (1) オリエンテーション

コロナ禍により全学の新生オリエンテーションが縮小傾向であったが、対面による図書館案内を1学部、オンラインによる案内を1学部で実施した。その他学部は資料配布等としたが、図書館ホームページへ本館及び分館の各利用案内動画を掲載し、入館や貸出の方法等についての説明を補った。

## (2) 文献検索講習会・データベース講習会

- ・レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会（対面又はオンライン、4月27日～11月19日）
- ・SciFinder<sup>®</sup>講習会（オンライン、7月29日、11月18日）
- ・Scopus/SciVal 講習会（オンライン、12月22日～23日）
- ・その他希望に応じた講習会を実施した。



## ■ 遠隔授業等支援

## (1) 電子書籍の整備

オンライン学習を支援するため、電子書籍の重点整備を図った。令和3年度は学長裁量経費9,764千円の予算措置があり、学生用図書費及び学生後援会補助と合わせて電子書籍1,093タイトルを購入した。



## (2) 「電子リソースの活用法」をホームページへ開設

電子ジャーナル、電子書籍、データベース等の電子リソースについて、学内外からの利活用を支援するため、図書館ホームページに電子リソースに関する情報をまとめたページを新設した。併せて、図書館ホームページのトップページのレイアウトや内容についても見直し、現在のサービス内容がより伝わりやすくなるよう改善した。(9月)

## (3) 臨時休館中の郵送貸出サービス、複写物郵送サービス

BCP レベル引上げに伴う図書館の臨時休館の期間中、自宅等での学習を支援するため、郵送貸出サービス及び複写物郵送サービスを実施した。(3月30日～4月14日、8月17日～9月21日)。期間中、郵送貸出446冊、複写物郵送4件の希望に応じた。

## (4) 自動貸出装置の返却機能利用開始

利便性の向上及びコロナ禍における非接触サービス拡大のため、自動貸出装置の貸出、延長手続きに加えて、返却機能の利用を開始した(6月1日)。

## ■ 授業サポートナビ

学生の能動的な学習と図書館資料とを結びつける試みとして、各授業のシラバス掲載図書等について、担当教員のコメントを入れたパスファインダーを配布している。本館では18科目、分館では83科目を登録しており、専門科目ごとに図書を別置したコーナーを設けている。

## ■ 貸出条件の緩和

貸出冊数・期間の拡大に関する学生からの要望に応えるため、また、コロナ禍による登校制限下での遠隔授業等を支援するために貸出条件を緩和した。これは、令和2年度の試行を経て、令和3年度から本運用を開始したものであり、一度により多く長期間、本を借りられるよう、貸出冊数を10冊（学内者、変更前5冊）に、貸出期間延長回数を2回（変更前1回）として利便性を高めた。

## ■ 授業開始時刻前の特別利用試行（蔵本分館）

図書館開館時刻は、蔵本キャンパスの授業開始時刻と同じ8時30分であったが、授業の事前準備等を考慮し、時間外特別利用の延長（8時～8時30分）試行を令和4年1月から3月まで行った。これにより、令和4年4月からの本運用を決定した。

### ■学生サークルとの連携

図書館で活動する学生サークル3団体の活動に対して、助言等を行った。

#### (1) 学びサポート企画部

新入生向けの相談会をオンラインで行った。また、クイズを通してキャンパスを知るイベント「謎解きラリー」を行った。

学びサポート企画部と附属図書館が連携して実施している学習相談窓口 SSS (Study Support Space) は、コロナ禍のため閉室した。

#### (2) ライブラリー・ワークショップ

広報誌「Love Library Letter」の発行や図書の展示等を行った。

#### (3) 阿波ビブリオバトルサポーター

大学ビブリオバトル・オンライン大会 2021 予選会を主催した。また、年間を通じてオンラインによるビブリオバトルや読書会を行った。

### ■オンライン読書室

本を通じた交流により、コロナ禍における学生の孤独やコミュニケーション不足を改善することを目的とし、本学の学生を対象に「オンライン読書室」を開催した。「オンライン読書室」は、オンライン上で同時に集まって読書を行うもので、最初の1時間は各自が好きな本を読書し、その後30分間で本の感想等フリートークを行い、気軽に参加できるよう入退室自由とした。

運営は、学生サークル「阿波ビブリオバトルサポーター」の学生1名がファシリテーターとなり、企画や司会等を行った。(令和3年度実施回数9回、計41名参加)



### ■ブックハンティング

学生のニーズを蔵書に反映する取り組みとして学生が書店で本を手にとって選ぶブックハンティングを平成20年度から毎年実施している。

令和3年度はコロナ禍で学生が登校できる期間が限られたため、前年に続き、書店 Web サイトから図書を選ぶ方式とした。30名が参加し、273冊の図書(電子書籍9タイトルを含む)を購入した。

### ■テーマ展示

本館は、理化学研究所等によるプロジェクト「科学道100冊」等の図書展示や新着電子書籍の案内展示を計11回実施した。

蔵本分館では、「社会保障・医療政策」、「アレルギー疾患」、「脳と心のしくみと病気」等のテーマで専門分野の教員監修により5回実施した。



### ■英語多読

平成28年11月に本館1階に設置した多読コーナーは、蔵書1,666冊となり、TOEICスコアや就活等のスキルアップを目的として学生を中心に利用されている。令和3年度は図書の並べ替えやシリーズ内容の解説掲示、蔵書検索における読みやすさレベル別のリスト表示等による利便性の向上を試みた。延べ985冊の貸出があり、多読ラリーには22名が参加した。



### ■My Recommendations

教員おすすめ本を紹介文と共に展示するもので、本館では延べ43冊、分館では延べ165冊となった。



### ■学生推薦「これ読んでみんで？」

蔵本地区学生からの要望により、平成29年度から開始した企画であり、リクエスト本を中心に学生が書いた推薦コメントを添えて本棚に展示している。令和3年度は17冊の推薦コメントがあった。



## ■オープンアクセス

### (1) オープンアクセス推進のための広報活動

毎年10月に世界各地で開催されているオープンアクセスウィークの一環として、オープンアクセスに関するパンフレットを作成し、メールにより学内へ周知するとともに、図書館ホームページ掲載及び館内掲示により広報を行った。

### (2) オープンアクセス出版への支援

オープンアクセスジャーナルへの投稿時にAPC (Article Processing Charge : 論文処理費用) が無料となるRead & Publish 契約 (Company of Biologists 社) を初めて締結した。これを機に、図書館ホームページにオープンアクセス出版に関する情報をまとめたページを開設した。

## ■徳島大学機関リポジトリ 令和3年度末現在登録数 9,306件 (うち当年度新規登録 1,032件)

### RPA 活用による機関リポジトリへの登録推奨の自動メール送信

EDB に登録があって徳島大学機関リポジトリ (以下「機関リポジトリ」) 未登録となっている論文について、研究者宛に一斉メール通知する機能を RPA (Robotic Process Automation) により自動化し、令和元年10月より運用している。令和3年度は11月と3月に通知した。さらに登録機会を増やすため、EDB 新規登録の都度、機関リポジトリ未登録分を対象として送信する逐次発信を7月より開始した。逐次発信開始時には、機関リポジトリ登録への協力依頼のメール送信を行い、研究者への理解浸透を図った。



## ■電子ジャーナル

全学共通経費により、Nature (本誌), Science (本誌), ACS (American Chemical Society), ScienceDirect (Elsevier), SpringerLink (Springer), SciFinder<sup>®</sup>を継続維持した他、Wiley ジャーナル 26 誌も個別購読し、研究基盤を整えた。また、将来計画として令和7年度以降の全学共通経費による電子ジャーナルの整備について検討し、令和9年度までの整備方針を策定した。

その他、アグリゲータ系電子ジャーナルと呼ばれるデータベース2つについて期間限定の無料利用 (トライアル) を行い、電子ジャーナル高騰による将来の代替候補策についても検討した。

### ■ 学術講演会「高精細デジタルアーカイブで魅せる『古地図』」(3月11日)

公益財団法人図書館振興財団 2021 年度振興助成事業「貴重資料『近世古地図・絵図コレクション』高精細デジタルアーカイブ化」の一環として、平井松午徳島大学名誉教授、塚本章宏徳島大学総合科学部准教授、上杉和央京都府立大学文学部准教授の3名を講師に開催した。

新型コロナウイルス感染状況に鑑み ZOOM によるオンライン開催とし、57名の参加があった。海外からの参加申込もあり、オンラインならではの機会を提供することができた。



### ■ 徳島市立図書館との連携

#### (1) 合同職員研修会

徳島市立図書館との連携事業として、徳島新聞社から講師を招き「仕事に生きる表現力」をテーマとする合同職員研修会を行った。(2名参加, 6月1日)



#### (2) リユースお宝市

趣味の本等の徳島市立図書館処分資料を徳島大学の学生・教職員等に譲渡して再利用するイベントを開催した。令和2年度はコロナ禍により中止となったが、令和3年度は、新たに蔵本分館を加え、本分館の両館で開催した。(本館 41 名参加, 10月25日～27日, 蔵本分館 37名参加, 11月1日～3日)



#### (3) 徳島市立図書館内「徳島大学コーナー」への展示協力

「防災のススメ -3.11から10年」, 「こころの健康」, 「古地図・絵図の世界」の3回のテーマで展示協力を行った。

#### (4) 移動図書館いずみ号(徳島市立図書館)

常三島地区 11 回, 蔵本地区 10 回

#### (5) 定期打ち合わせ

定例会(9月, 2月, メール会議)及び企画会議(12月)を行い, 意見交換や事業計画の検討等を行った。

### ■ 鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携

#### (1) 巡回展示「雑誌でたどる30年の流行」

徳島県立図書館企画展示で使用したパネルと資料を借り受けて, 展示を行った。(7月12日～8月31日)



#### (2) 図書館職員相互訪問研修

「新たな環境下での電子書籍とデジタルアーカイブ」をテーマに, オンラインで各館の事例報告や意見交換を行った。(6名参加, 9月14日)

#### (3) 定期打ち合わせ

定例会(2月)をオンラインで行い, 意見交換や事業計画の検討等を行った。

### ■「貴重資料『近世古地図・絵図コレクション』高精細デジタルアーカイブ化」により新たに 98 点の古地図をインターネットに公開

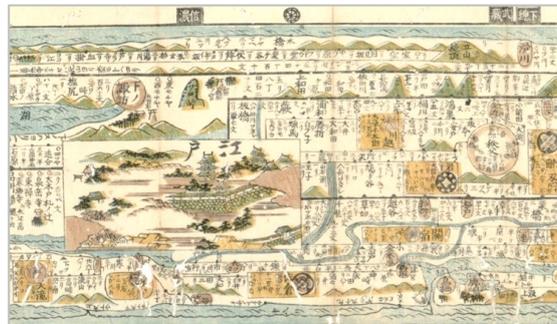
貴重資料「近世古地図・絵図コレクション」は、各種の日本図・世界図、宮中図、江戸図などからなる約 200 点の資料群であり、その多くは徳島藩の大名であった蜂須賀家が旧蔵していたものである。これらの保存と活用を両立させるため、20 年以上にわたって「絵図中に含まれるすべての文字情報を正確に再現できる品質」の高精細デジタルアーカイブを構築し、図書館ホームページで公開してきた。しかし高精細画像データ作成には多額の費用がかかることから継続的な新規画像データ作成は難しく、また、デジタル撮影は行っても公開のためのデータ変換作業ができていないものもあり、公開点数は 50 点余にとどまっていた。

そこで、さらなる資料公開を目指し、公益財団法人図書館振興財団 2021 年度振興助成事業として「貴重資料『近世古地図・絵図コレクション』高精細デジタルアーカイブ化」を申請したところ採択され、600 万円の助成を受けることができた。

事業内容は、高精細画像データの作成・公開と、記念講演会の実施である。

高精細画像データ作成作業は、①新規デジタル撮影 (57 点)、②デジタル撮影済み画像データの接合処理、③新規撮影分、撮影済分併せて 98 点の WEB 用変換作業を行った (8 月～1 月)。その後、図書館でのホームページ掲載作業を経て 3 月 11 日に 98 点を公開し、約 200 点ある資料のうち 160 点余を公開することが出来た。今後は、デジタルアーカイブの利活用を推進するため、メタデータやサムネイルの二次利用を可能とすると共に、国立国会図書館が運用するジャパンサーチとの連携を予定している。

記念講演会は、徳島大学附属図書館学術講演会として開催した。



### ■新型コロナウイルス感染拡大防止への対応

#### (1) BCP 見直し

大学の BCP 改正 (R3.9) において図書館利用について見直しを行い、登校制限下においても BCP レベル 3 までは図書館を通常開館とし、感染症対策を継続した上で利用可能とした。

#### (2) 感染症対策

席数制限、アクリルパーティション、体温検知カメラ、CO2 モニター、図書の除菌ボックス、手指消毒等の対策を継続した。

#### (3) 換気設備の増設

席数制限解除後に厚生労働省の推奨する換気基準 (一人当たり毎時 30 m<sup>3</sup>) に即対応できるように、換気量が不足していた蔵本分館グループ学習室等の換気設備を増設した。

### ■古本募金

「徳島大学古本募金」は、令和 2 年度からの申込方法一部変更の影響もあったが、回収箱を学内既設の 4 か所の他に、理工学部共通講義棟へ追加設置する協力を得て、年間 920 冊、約 75 千円の寄付があった。

寄附の一部は学生用図書の整備に活用し、本館 29 冊、分館 12 冊の専門図書等を購入した。

## Ⅱ 統計

# 1 利用・サービス

### (1) 開館日・開館時間

		授業期	休業期
本館	平日	8:30-22:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館
蔵本分館	平日	8:30-21:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館

\*時間外特別利用により、  
本館は24時間利用可能。  
蔵本分館は24時まで利用可能。

### (2) 年間開館日数及び開館時間数

館名	項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
本館	年間開館日数・時間数	320	3,429.00	262	2,677.75	267	2,831.50
	休日開館 (内数)	86	602.00	57	399.00	66	462.00
	時間外開館 (内数)	256	1,409.50	165	912.00	199	1,093.75
蔵本分館	年間開館日数・時間数	336	3,527.50	275	2,772.00	274	2,770.50
	休日開館 (内数)	99	693.00	64	448.00	68	476.00
	時間外開館 (内数)	311	1,488.00	201	961.75	210	1,008.50

\*時間外開館は平日17時15分以降及び休日開館を指す。(無人開館を含まない。)

### (3) 入館者数

館名	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	教職員	9,644	7,502	7,053
	学生	222,344	83,730	90,761
	学外者	14,231	3,735	4,777
	合計	246,219	94,967	102,591
蔵本分館	教職員	10,892	9,365	9,033
	学生	142,709	97,873	84,897
	学外者	6,903	1,465	1,546
	合計	160,504	108,703	95,476

### (4) 利用対象者数 (令和3年度)

区分		人数
学生	学部学生	5,967
	大学院生	1,500
	その他	74
教職員		4,294
合計		11,835

学外利用申請者数 (1日利用含む)

館名	人数
本館	559
蔵本分館	272

## Ⅱ 統計

# 1 利用・サービス

### (5) 貸出

		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数
本館	教職員	2,164	5,757	2,038	4,878	2,436	6,645
	学生	19,880	36,774	13,610	29,082	13,922	31,745
	学外者	1,815	4,863	881	2,453	1,089	3,120
	合計	23,859	47,394	16,529	36,413	17,447	41,510
蔵本分館	教職員	1,507	3,258	1,538	3,494	2,014	4,301
	学生	10,456	19,143	7,734	14,609	7,247	14,309
	学外者	1,134	2,623	411	971	447	1,031
	合計	13,097	25,024	9,683	19,074	9,708	19,641

\*貸出条件 学内者：令和2年9月まで5冊，14日以内，延長1回，令和2年10月から10冊（うち分館の生命科学閲覧室の資料は上限5冊），延長2回まで。  
学外者：本館5冊，分館3冊，14日以内，延長1回，令和2年10月から延長2回まで。

### (6) 学外文献複写件数 ①依頼

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	415	426	556
蔵本分館	839	658	662
合計	1,254	1,084	1,218

### ②受付

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	228	219	237
蔵本分館	563	570	539
合計	791	789	776

### (7) 学外現物貸借件数 ①依頼

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	101	68	83
蔵本分館	5	5	4
合計	106	73	87

### ②受付

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	153	149	209
蔵本分館	42	37	43
合計	195	186	252

### (8) レファレンス件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	2,845	1,949	1,469
蔵本分館	2,080	1,186	1,857
合計	4,925	3,135	3,326

### (9) 学内文献複写件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	12,432	5,489	3,786
蔵本分館	20,159	9,154	4,378
合計	32,591	14,643	8,164

\* (9) 学内文献複写件数は，コロナ禍による臨時休館中の複写物郵送サービス4件（本館2件，分館2件）を含む（内数）。

## Ⅱ 統計

# 1 利用・サービス

### (10) ラーニング・コモンズ等利用件数

#### 本館

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
ラーニング・コモンズ	94	1,540	14	171	28	241
グループ研究室	1,207	4,299	81	152	196	412
研究個室	1,520	1,520	570	570	309	309
合計	2,821	7,359	665	893	533	962

#### 蔵本分館

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
グループ学習室, ミーティングルーム	6,581	25,522	166	168	46	47
合計	6,581	25,522	166	168	46	47

※本館グループ研究室，分館グループ学習室及びミーティングルームの利用は，遠隔授業受講等の個人利用を含む。

※本館，蔵本分館ともに，ラーニング・コモンズの自由利用についてはカウントしていない。

## Ⅱ 統計

# 1 利用・サービス

### (11) 電子ジャーナル利用件数

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
ACS	56	69,304	59	79,989	64	74,590
Nature	15	48,338	16	46,308	14	42,297
Science	1	15,052	1	11,693	1	9,926
ScienceDirect	2,332	259,923	2,308	289,662	2,308	315,333
SpringerLink	1,587	45,723	1,583	61,031	1,568	62,552
Wiley Online Library	39	82,134	35	87,471	33	95,310
合計	4,030	520,474	4,002	576,154	3,988	600,008

### (12) データベース利用件数

データベース名称	統計対象	令和元年度	令和2年度	令和3年度
CiNii Articles	検索数	46,856	83,267	118,145
JapanKnowledge Lib	ログイン数	285	398	434
医中誌 Web	ログイン数	16,657	14,255	13,167
化学書資料館	結果表示数	3,715	2,231	5,260
聞蔵Ⅱビジュアル	ログイン数	529	1,133	673
日経BP記事検索サービス	記事表示数	3,799	3,915	6,270
メディカルオンライン	文献入手数	34,230	27,192	30,616
SciFinder (令和2年度より SciFinder <sup>®</sup> )	ログイン数	22,911	86,457	103,694
Scopus	検索数	28,433	25,726	26,241
合計		157,415	244,574	304,500

(注) SciFinder<sup>®</sup>は令和2年度より統計対象を「検索数」としているため、統計値が高くなっている。

### (13) 電子書籍利用件数

電子書籍名称	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
Kinokuniya Digital Library(KinoDen)	63	46	168	823	345	1,303
Maruzen eBook Library	1,120	1,670	1,425	5,608	2,017	9,286
メディカルオンラインイーブックスライブラリー	175	114	202	579	248	840
NetLibrary (EBSCOhost)	174	51	174	61	306	1,047
ProQuest Ebook Central	4	13	10	100	75	55
ScienceDirect	14	31	24	39	103	82
SpringerLink	3,112	1,991	3,112	4,307	3,112	3,878
Wiley Online Library	-	-	-	-	2	0
合計	4,662	3,916	5,115	11,517	6,208	16,491

## Ⅱ 統計

# 1 利用・サービス

### (14) 講習会

#### 本館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション（対面，オンライン）	2021/4/2, 4/5, 4/7	3	775
2	図書館案内ツアー（対面）	2021/7/5-7/9	2	4
3	レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会（対面，オンライン）	2021/4/27-11/19	13	35
4	SciFinder <sup>n</sup> 講習会（オンライン）	2021/7/29	1	81
5	Scopus/SciVal講習会（オンライン）	2021/12/22-12/23	2	44

#### 蔵本分館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	看護リカレント教育センターオリエンテーション（オンライン）	2021/4/16	1	24
2	希望に応じた講習会（対面，オンライン）	2021/6/3, 7/16, 7/30, 10/29	4	129
3	SciFinder <sup>n</sup> 講習会（オンライン）	2021/11/18	1	53
4	Scopus/SciVal講習会（オンライン） ※回数及び人数は本分館合同開催のため本館実績と共通	2021/12/22-12/23	—	—

※学部新入生及び2・3年生オリエンテーション，大学院新入生オリエンテーションは，開催中止（資料配布のみ）。

# Ⅱ 統計

# 2 蔵書

## (1) 蔵書数【図書】

## 年間受入図書冊数

館名	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	和	352,002	354,511	356,246	3,322	2,930	2,648
	洋	133,661	133,573	133,757	586	247	251
	小計	485,663	488,084	490,003	3,908	3,177	2,899
蔵本分館	和	85,541	86,806	88,267	1,693	1,508	1,515
	洋	97,229	97,060	97,140	115	76	111
	小計	182,770	183,866	185,407	1,808	1,584	1,626
合計	和合計	437,543	441,317	444,513	5,015	4,438	4,163
	洋合計	230,890	230,633	230,897	701	323	362
	合計	668,433	671,950	675,410	5,716	4,761	4,525

\*各年度末現在

\*製本雑誌を含む

## (2) 蔵書数【雑誌】

## 年間受入雑誌種類数

館名	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
本館	和	9,158	9,160	9,162	713	636	580
	洋	3,582	3,584	3,591	30	28	27
	小計	12,740	12,744	12,753	743	664	607
蔵本分館	和	3,256	3,260	3,275	366	345	330
	洋	3,304	3,316	3,315	20	17	14
	小計	6,560	6,576	6,590	386	362	344
合計	和合計	12,414	12,420	12,437	1,079	981	910
	洋合計	6,886	6,900	6,906	50	45	41
	合計	19,300	19,320	19,343	1,129	1,026	951

\*各年度末現在

## Ⅱ 統計

## 2 蔵書

### (3) 電子書籍

種別	和	洋	計
Kinokuniya Digital Library (KinoDen)	345	0	345
Maruzen eBook Library	1,775	242	2,017
メディカルオンラインエブックスライブラリー	247	1	248
NetLibrary (EBSCOhost)	304	2	306
ProQuest Ebook Central	0	75	75
ScienceDirect	0	103	103
SpringerLink	0	3,112	3,112
Wiley Online Library	0	2	2
合計	2,671	3,537	6,208

\*その他「JapanKnowledge Lib」,「化学書資料館」等もあり

### (4) 電子ジャーナル

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全ジャーナル数 (無料誌を含む)	74,313	78,629	78,788
内数 ACS	56	59	64
Nature	15	16	14
Science	1	1	1
ScienceDirect	2,332	2,308	2,308
SpringerLink	1,587	1,583	1,568
Wiley Online Library	39	35	33
合計	4,030	4,002	3,988

### (5) 徳島大学機関リポジトリ

種別	登録数
学術雑誌論文	5,251
学位論文	1,078
紀要論文	1,787
会議発表論文	7
会議発表用資料	14
図書	9
テクニカルレポート	104
研究報告書	41
一般雑誌記事	652
その他	363
合計	9,306

\*「その他」にはプレプリント2件を含む。

## Ⅱ 統計

## 3 施設・設備

### (1) 施設面積

	サービススペース				管理スペース			合計
	閲覧スペース	視聴覚スペース	アクティブ・ラーニング・スペース	その他	書庫	事務スペース	その他	
本館	1,708	108	514	506	1,163	426	687	5,112
蔵本分館	884	191	278	572	623	235	384	3,167
合計	2,592	299	792	1,078	1,786	661	1,071	8,279

※アクティブ・ラーニング・スペースは、本館はカフェテリア、ラーニング・コモンズ（マルチメディアコーナー、グループ研究室、視聴覚コーナー含む）、多目的ホール(1)、分館はラーニング・コモンズ、グループ学習室、ミーティングルームを対象とする。

### (2) 座席数 【本館】

階	室名	座席数	備考
1	カフェテリア	48	(20)
	新着雑誌コーナー	5	(5)
	1階ホール	3	(3)
	グループ研究室	16	(8)
	ラーニング・コモンズ	68	(36)
	視聴覚コーナー	12	(8)
	1階マルチメディアコーナー	32	(12)
	サービスカウンター	0	(0)
	事務室（1F）	0	(0)
	1階西書庫	0	(0)
	小計	184	(92)
	2	2階東閲覧室	112
2階学習室		63	(32)
		※うち車椅子用1	
2階西閲覧室		74	(38)
研究個室		5	(5)
和装本資料室		2	(2)
マイクロ資料室		1	(1)
小計	257	(134)	
3	3階東閲覧室	64	(32)
	3階ホール	19	(9)
		※うち車椅子用1	
	研究個室	3	(3)
	3階マルチメディアコーナー	28	(15)
	多目的ホール	87	(34)
	事務室（3F）	0	(0)
小計	201	(93)	
積層	第3層～第4層	0	(0)
	小計	0	(0)
合計	642	(319)	

### 【蔵本分館】

階	室名	座席数	備考
1	事務室	0	(0)
	南書庫	4	(0)
	新聞コーナー	6	(0)
	資料室	0	(0)
	ラーニング・コモンズ	36	(17)
	リフレッシュコーナー	15	(0)
	サービスカウンター	0	(0)
	雑誌書庫	0	(0)
	新着雑誌コーナー	0	(0)
	複写コーナー	0	(0)
	小計	61	(17)
	2	視聴覚コーナー	3
マルチメディアルーム		42	(28)
生命科学閲覧室		88	(44)
中央閲覧室		40	(20)
北学習室		104	(52)
南学習室		48	(25)
グループ学習室1		10	(0)
グループ学習室2		10	(0)
グループ学習室3		8	(0)
グループ学習室4		8	(0)
ミーティングルーム1		16	(0)
ミーティングルーム2		16	(0)
ブラウジングコーナー	0	(0)	
小計	393	(171)	
合計	454	(188)	

※（ ）内は感染症拡大防止対応用の座席数を示す。

## Ⅱ 統計

## 4 経費

### (1) 大学総経費に占める大学資料費の推移

単位：千円

		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
大学総経費		46,365,345	47,511,060	48,170,912
大 学 資 料 費	図書	16,900	18,056	17,655
	雑誌	16,364	14,680	13,958
	電子ジャーナル	171,175	154,367	156,392
	電子書籍	3,161	2,944	5,406
	データベース	18,696	19,385	19,723
	その他	20,699	20,849	729
	合計	246,995	230,281	213,863
大学総経費に占める大学資料費の割合		0.53%	0.48%	0.44%

\* 大学資料費は図書館以外の研究費購入等も含む。(図書館で購入手続きした学内資料費)

### (2) 学生用図書費の推移

	令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり
学生用図書費金額	1,724 万円	2,296 円	1,681 万円	2,246 円	1,621 万円	2,171 円
学生用図書購入冊数	4,877 冊	0.65 冊	4,179 冊	0.56 冊	3,966 冊	0.53 冊
(同規模大学平均)		(0.62 冊)		(0.59 冊)		(未公表)
学生数 (正規生)	7,509 人		7,482 人		7,467 人	

\* 同規模大学平均は、学術情報基盤実態調査（文部科学省）における学部数による区分に基づく。

\* 学生用図書購入冊数の外数として電子書籍を令和元年度 225 冊、令和 2 年度 282 冊、令和 3 年度 1,064 冊（学長裁量経費による購入分を含む）購入。

## (3) 令和3年度の主な施設整備及び環境整備等

**管理運営経費等**

・マイクロ資料室空調更新（本館）	600千円
・書架液晶カラーモニター交換（分館）	451千円
・業務用除湿器（本館）	350千円
・デジタルサイネージ（分館）	338千円
・カラーレーザープリンタ（本館）	242千円
・一眼レフカメラ（本館）	231千円
・南学習室空調補修（分館）	138千円
・貴重資料高精細デジタルアーカイブ FLIPPER 加工（本館）	113千円

**学長裁量経費（戦略的大学機能強化事業支援）**

・電子書籍（当初配分）	6,834千円
・電子書籍（追加配分）	2,930千円
・蔵本分館換気設備増設	3,502千円

**学長裁量経費（新型コロナウイルス感染症対策経費）**

・時間外対応ウィークリータイマーキット（分館）	401千円
・手指消毒設置用ブックトラック（本館）	231千円
・アルコール噴霧器（本館・分館）	209千円
・感染予防用閲覧椅子布地張替（分館）	171千円

**寄附金（公益財団法人図書館振興財団 2021年度振興助成事業）**

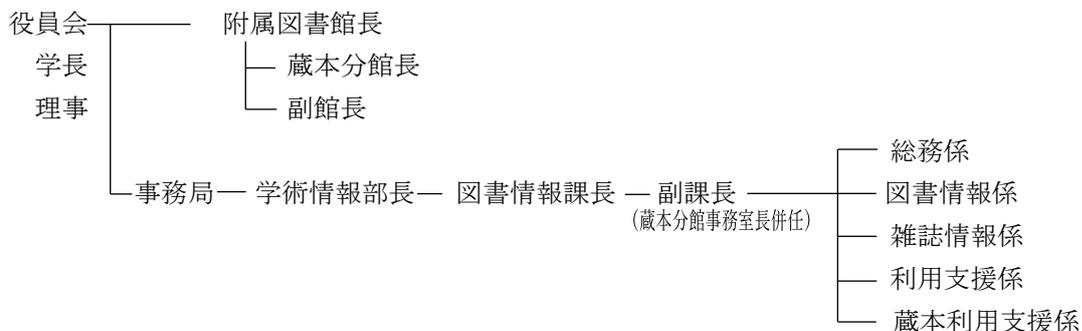
・高精細デジタル画像データ作成・画像加工・Webデータ作成	6,000千円
-------------------------------	---------

# Ⅲ 運営体制

## 1 組織

組織及び職員（令和4年3月31日現在）

### 組織機構



### 職員数

	常勤職員	非常勤職員 (パート)	合計
<b>本館</b>			
部長	1		1
課長	1		1
総務係	1	2	3
図書情報係	1	2	3
雑誌情報係	3	1	4
利用支援係	2	4 (6)	6 (6)
小計	9	9 (6)	18 (6)
<b>蔵本分館</b>			
副課長(室長併任)	1		1
蔵本利用支援係	3	4 (6)	7 (6)
小計	4	4 (6)	8 (6)
<b>合計</b>	<b>13</b>	<b>13 (12)</b>	<b>26 (12)</b>

( ) 内は時間外開館要員：外数

## 令和3年度徳島大学附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の結果

令和3年度第5回附属図書館運営委員会承認

## (1) 学術情報(資料)の整備状況

全学共通経費にて整備する電子ジャーナルについて、令和4～6年度までの方針(令和2年度策定)に続いて、令和7～9年度までの方針検討を行い、研究基盤として幅広い分野を対象として整備することを基本とし、データに基づきジャーナルを選定すること等を決定、全学へ周知した。また、これらの方針により継続する見込みとなった電子ジャーナルパッケージの ScienceDirect や SpringerLink, データベース SciFinder<sup>n</sup> の複数年契約を行い、対象期間合計では8,637千円の経費節減見込みとなった。

電子書籍では、オンライン学習等を支援するために、学長裁量経費及び学生後援会の補助により、約720種(10,264千円)を追加整備し、所蔵数は約5,960種となった。また、電子リソースの利用法をまとめて図書館ホームページへ作成し、学内外からの利活用促進を図った。

書籍全般においては、継続して、幅広い分野の新しい専門書を整備するとともに、授業サポートナビによる自主学習の支援や、購入リクエスト制度及びwebブックハンティングによる学生ニーズへの対応を行った。

## (2) 図書館の利用状況

学生からの要望及び自宅学習を支援するために、貸出条件を緩和し、貸出冊数10冊(変更前5冊)、延長可能回数を2回(変更前1回)とした。また、BCPレベル引上げによる図書館臨時休館時には郵送貸出サービスも実施し、合計446冊の利用があった。その他、自動貸出装置の返却機能を追加し、併せて無人開館時における利用者自身での貸出及び返却を可能としたことにより、コロナ禍における非接触・非対面の方法も選択できるようにした。これらの取組により、コロナ禍の状況下においても学生1人当たり月間貸出冊数は、0.55冊(令和4年1月末現在)となり、令和2年度本学の実績0.49冊、及び令和2年度同規模大学平均0.31冊を上回っており、コロナ禍前の0.62冊には及ばないが、貸出利用が回復傾向にある。

電子書籍では、令和3年度の重点的整備及びトライアル等により、年間アクセス件数(4～12月)は、9,668件となり、令和2年度とほぼ同じ水準を維持した。また、電子ジャーナルにおいても、トライアル等により期間限定ではあるが提供範囲の拡充を図るとともに、VPN等による自宅等からの利用についての広報を行っており、契約分の年間アクセス数(4～12月)は、541,968件(前年度同時期の7%増)となった。

コロナ禍においても臨時休館等をできるだけ行わず学生の学習の機会を確保するために、令和3年9月のBCP改正からはBCPレベル3までは感染症対策を継続した上で、図書館を通常開館することとした。また、令和4年1月からは蔵本地区の授業開始前の遠隔授業事前準備の対応として、8時から8時30分までの時間外特別利用を可能とし遠隔授業やオンライン学習を支援した。

## (3) 図書館の施設・設備の整備状況

無線LANアクセスポイント10箇所(本館及び分館各5)の更新により、ネットワークの安定化を図り、十分な電源コンセント数の提供と合わせBYODでの自主学習を支援した。

また、換気機能が不足していた部屋へ換気設備の追加を行うとともに、CO2モニター配置による閲覧室の換気確認等により、施設利用の安全性を向上させた。

## (4) 図書館に対する満足度の状況

令和3年度図書館アンケートの結果、図書や電子書籍、電子ジャーナル等の資料の満足度、貸出日数・期間、Wi-Fi環境等のサービス・設備の満足度ともに、令和2年度の高い割合を維持、又は向上している。なお、アンケート結果及び意見への回答は、図書館ホームページで公開するとともに、館内に一定期間掲示しており、アンケートの設問の一つである「図書館の資料やサービスに利用者の意見を収集、反映していると思う」においても毎年向上(令和元年度:74%, 2年度:84%, 3年度:85%)していることから、図書館の取組が高く評価されている。また、令和3年度学生生活実態調査においても図書館のサービス(施設設備、図書・雑誌、電子ジャーナル等)に対し、96%が「満足」又は「どちらかと言えば満足」と回答し、高い満足度を示している。

## (5) その他必要と認められる事項

当館貴重資料の「近世古地図・絵図コレクション高精細デジタルアーカイブ化」事業が、図書館振興財団の助成事業に採択され、600万円の助成により、古地図98点のデジタル化保存を図るとともに、既に公開している資料と合わせてアーカイブを世界へ向けて発信し、研究活動促進を図った。

本学オープンアクセス方針に基づき、機関リポジトリによる研究成果の登録・公開を継続して推進している。EDB登録時にリポジトリ未申請の論文に対して、令和3年7月からは従来の定期送信に加えて逐次自動的に登録推奨メールの発信を開始している。平成28年度以降に「学術論文」として登録されたEDB論文総数を基にリポジトリ登録率を算出しており、令和4年2月現在における登録率は36.3%(令和2年度末33.7%)と向上しており、引き続き悉皆登録を目指している。

## (1) 附属図書館運営委員会

### 第1回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和3年6月15日（火）

- 議題：1 附属図書館自己点検・評価専門委員会委員の選出について  
2 令和7年度以降の電子ジャーナル等について  
3 図書の処分について

- 報告：1 令和2年度附属図書館決算について  
2 寄附金の受入れについて  
3 会議等報告について  
(1) 第69回中国四国地区大学図書館協議会総会  
(2) 第48回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会  
4 電子書籍試読サービスの実施について  
5 令和2年度徳島大学機関リポジトリ登録状況等報告について  
6 電子リソース利用状況（2019-2020年度比較）について  
7 図書館利用統計について  
8 「徳島大学古本募金」実績について  
9 令和3年度オリエンテーション等実施結果について  
10 授業サポートナビについて

### 第2回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和3年9月7日（火）

- 議題：1 令和7年度以降の電子ジャーナル等について  
2 図書の処分について

- 報告：1 データベース「Academic Search Ultimate」及び「Gale Academic OneFile」のトライアル実施について

### 第3回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和3年12月10日（金）

- 議題：1 附属図書館蔵本分館の土地の一部移管について  
2 図書の処分について  
3 ScienceDirectの複数年契約について  
4 令和7年度以降の電子ジャーナル等について

- 報告：1 第68回国立大学図書館協会総会について  
2 本館ブックハンティングの実施について  
3 SciValとScopusの講習会について

## Ⅲ 運営体制

## 3 委員会活動

### 第4回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和4年2月8日（火）

- 議題：1 次期附属図書館分館長候補者の選考について  
2 徳島大学附属図書館貴重資料等利用規則の一部改正について  
3 令和4年度全学共通経費の申請について  
4 図書の処分について
- 報告：1 「令和7～9年度における全学共通経費による電子ジャーナル等整備方針」について  
2 SciFinder<sup>®</sup>の複数年契約について  
3 オープンアクセス出版に関連する契約の提案状況について  
4 令和3年度附属図書館アンケート結果について  
5 データベース「Academic Search Ultimate」及び「Gale Academic OneFile (+ Gale General OneFile)」トライアル実施結果報告  
6 令和4年度附属図書館開館時間について（開館カレンダー）

### 第5回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和4年3月24日（木）

- 議題：1 附属図書館副館長の選考について  
2 令和3年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について  
3 令和4年度附属図書館予算について
- 報告：1 令和4年度学長裁量経費申請について  
2 令和4年度全学共通経費によるWiley個別購読ジャーナルについて  
3 令和3年電子ジャーナル利用統計について  
4 令和3年度徳島市立図書館との連携事業報告について  
5 令和3年度鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携事業報告について  
6 令和3年度常三島地区運営委員会及び蔵本分館運営委員会報告について  
7 令和4年度各種講習会実施計画について  
8 公益財団法人図書館振興財団2021年度振興助成事業による古地図データの公開について  
9 徳島大学古本募金について

## Ⅲ 運営体制

## 3 委員会活動

附属図書館運営委員会名簿（令和4年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	附属図書館長	鶴尾吉宏	3.4.1～5.3.31
附属図書館	蔵本分館長	濱田賢一	2.4.1～4.3.31
附属図書館	副館長	依岡隆児	3.4.1～4.3.31
附属図書館	副館長	大高章	3.4.1～4.3.31
附属図書館	副館長	上田哲史	3.4.1～4.3.31
総合科学部	教授	井戸慶治	3.4.1～5.3.31
総合科学部	教授	田久保浩	2.4.1～4.3.31
医学部	教授	池田康将	3.4.1～4.3.31
医学部	教授	森健治	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	濱田賢一（併）	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	誉田栄一	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	南川典昭	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	大高章（併）	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	安野卓	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	今田泰嗣	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	刑部敬史	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	宇都義浩	2.4.1～4.3.31
教養教育院	准教授	大村和人	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	松久宗英	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸克行	2.4.1～4.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木尚子	3.4.1～5.3.31
情報センター	教授	上田哲史（併）	2.4.1～4.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田浩	2.4.1～4.3.31
病院	教授	石澤啓介	2.4.1～4.3.31

## Ⅲ 運営体制

## 3 委員会活動

### (2) 附属図書館自己点検・評価専門委員会

#### 第1回附属図書館自己点検・評価専門委員会（オンライン）

日時：令和3年10月1日（金）～10月8日（金）

議題：1 令和3年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の実施について

#### 第2回附属図書館自己点検・評価専門委員会（メール会議）

日時：令和4年2月28日（月）～3月7日（月）

議題：1 令和3年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について

#### 附属図書館自己点検・評価専門委員会名簿（令和4年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	館長	鶴尾吉宏	
附属図書館	分館長	濱田賢一	
附属図書館	副館長	依岡隆児	
附属図書館	副館長	大高章	
附属図書館	副館長	上田哲史	
常三島地区	教授	今田泰嗣	3.4.1～4.3.31
常三島地区	教授	刑部敬史	3.4.1～4.3.31
蔵本地区	教授	濱田賢一（併）	3.4.1～4.3.31
蔵本地区	教授	大高章（併）	3.4.1～4.3.31
附属図書館	部長	林田宏三	

### (3) 附属図書館常三島地区運営委員会

#### 第1回附属図書館常三島地区運営委員会（メール会議）

日時：令和3年5月24日（月）～5月31日（月）

- 議題：1 附属図書館常三島地区運営委員会委員長の選出について  
2 2022年度常三島地区コアジャーナルの選定について  
3 令和3年度附属図書館（本館）学生用図書選定について

## Ⅲ 運営体制

## 3 委員会活動

附属図書館常三島地区運営委員会名簿（令和4年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
総合科学部	教授	井戸 慶治	3.4.1～5.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	安野 卓	2.4.1～4.3.31
理工学部	教授	今田 泰嗣	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	刑部 敬史	2.4.1～4.3.31
生物資源産業学部	教授	宇都 義浩	2.4.1～4.3.31
教養教育院	准教授	大村 和人	2.4.1～4.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木 尚子	3.4.1～5.3.31
情報センター	教授	上田 哲史	2.4.1～4.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田 浩	2.4.1～4.3.31

### (4) 附属図書館蔵本分館運営委員会

#### 第1回附属図書館蔵本分館運営委員会（メール会議）

日時：令和3年6月4日（金）～6月21日（月）

議題：1 2022年蔵本地区コアジャーナルについて

(1) 2022年度（令和4年度）蔵本地区コアジャーナルの予算上限について

(2) Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America  
の経費負担割合の変更について

(3) Nature Reviews Genetics の追加購入について

(4) 予算内でのジャーナル購入追加等調整の可否について

(5) Development 等の Read & Publish による3年契約について

2 令和3年度蔵本分館学生用図書選定方針について

報告：1 蔵本分館における学修支援について

2 自動貸出返却装置の運用変更について

附属図書館蔵本分館運営委員会名簿（令和4年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	蔵本分館長	濱田 賢一	2.4.1～4.3.31
医学部	教授	池田 康将	3.4.1～4.3.31
医学部	教授	森 健治	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	誉田 栄一	2.4.1～4.3.31
歯学部	教授	濱田 賢一（併）	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	南川 典昭	2.4.1～4.3.31
薬学部	教授	大高 章	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	松久 宗英	2.4.1～4.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸 克行	2.4.1～4.3.31
病院	教授	石澤 啓介	2.4.1～4.3.31

## Ⅲ 運営体制

## 4 職員研修等

### (1) 図書館協会会議等

期間	内容	参加者数
R3. 4. 15-4. 22	第 69 回中国四国地区大学図書館協議会総会（書面審議・オンライン投票）	—
R3. 4. 23	第 48 回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会（オンライン）	3
R3. 5. 27	日本医学図書館協会第 92 回通常総会（書面表決）	—
R3. 6. 25	第 68 回国立大学図書館協会総会（オンライン）	3
R3. 11. 12	第 57 回日本医学図書館協会中国・四国地区総会（オンライン）	6
R3. 11. 26	令和 3 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議（オンライン）	2
R3. 12. 3	令和 3 年度中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議（対面及びオンライン）	2
R4. 3. 11-3. 16	令和 3 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会（メール会議）	1

### (2) 学外職員研修等

期間	内容	参加者数
R3. 6. 1	令和 3 年度徳島市立図書館との合同職員研修会	2
R3. 7. 2	JUSTICE 電子資料契約実務研修会（オンライン）	2
R3. 8. 23-27	令和 3 年度国立公文書館アーカイブズ研修 I（オンライン）	1
R3. 8. 27	令和 3 年度著作権セミナー徳島県・新潟県（合同開催）（オンライン）	3
R3. 9. 9	JUSTICE2021 年度版元提案説明会（オンライン）	1
R3. 9. 13-14	第 9 回中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員フレッシュパーソンセミナー（オンライン）	7
R3. 9. 14	令和 3 年度鳴門教育大学附属図書館，徳島県立図書館との図書館職員相互訪問研修（オンライン）	3
R3. 9. 16	SPOD（香川大学）FD スキルアップ講座（オンライン）	1
R3. 10. 14	令和 3 年度第 3 回徳島県図書館職員研修会	1
R3. 10. 19	LIMEDIO Seminar 2021（オンライン）	1
R3. 10. 19, 11. 17, 12. 7	第 1 回～3 回学術コミュニケーションセミナー（月刊 JPCOAR）（オンライン）	2
R3. 10. 20-22	令和 3 年度中国四国地区国立大学法人等係長研修（オンライン）	1
R3. 10. 22	第 62 回中国四国地区大学図書館研究集会（オンライン）	2
R4. 2. 4	令和 3 年度徳島県読書バリアフリー推進事業 第 2 回公立図書館等職員研修会（オンライン）	1
R4. 2. 24	日本医学図書館協会関東地区会 2021 年度研修会（オンライン）	3

## Ⅲ 運営体制

## 4 職員研修等

### (3) 学内職員研修等

期間	内容	参加者数
R3. 5. 12-25	令和3年度第1回 徳島大学新任教職員研修（オンライン）	1
R3. 11. 17-R4. 2. 28	令和3年度徳島大学個人情報保護研修（オンライン）	全職員
R3. 11. 29-12. 24	令和3年度ハラスメント研修（オンライン）	全職員
R3. 11. 30	救命救急講習会（オンライン）	1
R4. 1. 7	令和3年度第17回大学教育カンファレンス in 徳島（オンライン）	1

### (4) 安全管理訓練等

#### 防災訓練等

期間	内容	参加者数
R3. 8. 26	無線機操作訓練（常三島地区・蔵本地区）	5
R3. 9. 13	エレベータ閉じ込め扉開放訓練（常三島地区）	3
R3. 10. 29	令和3年度非常用発電機操作訓練（常三島地区）	1
R3. 11. 2	令和3年度建物応急危険度判定訓練研修（常三島地区）	1

# IV 行事

# 図書館の主な行事

月日	行事	写真
<b>4月</b>		
1	貸出条件緩和（貸出冊数・貸出延長回数の増加）	
1	資料展示「科学道 100 冊」[本館]（～7月 26 日）	
1	臨時休館中の郵送貸出サービス, 複写物郵送サービス (3月 30 日～4月 14 日)	
2	新入生オリエンテーション（総合科学部, オンライン）	
5	新入生オリエンテーション（理工学部, 対面）(4月 5, 7 日) <b>【写真】</b>	
12	徳島市立図書館移動図書館「いずみ」号巡回（[本館]4月 16 日～3月 2 日, 11 回 [分館]4月 12 日～3月 11 日, 10 回）	
15	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館（～6月 3 日）	
15	オンライン読書室（オンライン）（～3月 17 日, 9 回）	
15	資料展示「新入生にすすめる私のこの一冊」[本館]（～7月 30 日）	
15	資料展示「徳島読書人が選ぶ春待ちの 31 冊」[本館]（～9月 21 日） <b>【写真】</b>	
15	第 69 回中国四国地区大学図書館協議会総会（書面審議・オンライン投票）（～4月 22 日）	
15	第 83 回テーマ展示「電子書籍・電子ジャーナル2021」[分館]（～6月 6 日） <b>【写真】</b>	
23	第 48 回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会（オンライン）	
27	「レポート・卒論に役立つ資料の探し方」講習会（オンライン・対面）（～11月 19 日, 13 回）	
<b>5月</b>		
24	第 1 回附属図書館常三島地区運営委員会（メール会議）（～5月 31 日）	
27	日本医学図書館協会第 92 回通常総会（書面表決）	
<b>6月</b>		
1	自動貸出装置の返却機能, 24 時間運用開始(4月 15 日から試行済み)	
1	徳島市立図書館との合同職員研修会（徳島市立図書館） <b>【写真】</b>	
4	第 1 回附属図書館蔵本分館運営委員会 [分館]（メール会議）（～6月 21 日）	
7	第 84 回テーマ展示「レポート・論文の書き方」[分館]（～7月 27 日）	
15	第 1 回附属図書館運営委員会（オンライン）	
21	グループ学習室・ミーティングルーム換気設備更新 [分館]	
25	第 68 回国立大学図書館協会総会（オンライン）	
<b>7月</b>		
5	図書館案内ツアー[本館]（～7月 9 日） <b>【写真】</b>	
12	徳島県立図書館企画展示「雑誌でたどる 30 年の流行」巡回展示会[本館]（～8月 31 日）	
29	SciFinder <sup>n</sup> 講習会（オンライン）	
30	第 85 回テーマ展示「社会保障・医療政策」[分館]（～11月 16 日） <b>【写真】</b>	

# Ⅳ 行事

# 図書館の主な行事

月日	行事	写真
<b>8月</b>		
17	新型コロナウイルスへの対応に伴う臨時休館，及びそれに伴う郵送貸出サービス，複写物郵送サービス（～9月21日）	
18	図書資産台帳と現品の実査（蔵本分館内図書）（～8月24日）	
<b>9月</b>		
6	図書資産台帳と現品の実査（本館内図書）（～9月30日）	
7	第2回附属図書館運営委員会（オンライン）	
14	徳島県立図書館，鳴門教育大学附属図書館との相互訪問研修（オンライン）	
22	新型コロナウイルスへの対応に伴う短縮開館（～9月30日）	
<b>10月</b>		
24	大学ビブリオバトル・オンライン大会2021予選会（オンライン）	
25	徳島大学附属図書館と徳島市立図書館の連携協定に基づく連携事業企画「リユースお宝市」（[本館]10月25日～10月27日 [分館]11月1日～11月3日）【写真】	 
<b>11月</b>		
1	ブックハンティング(Web選書) [分館]（～11月24日）【写真】	
11	ブックハンティング (Web選書) [本館]（～12月24日）	
12	第57回日本医学図書館協会中国・四国地区総会(オンライン) 【写真】	
12	資料展示「追悼・瀬戸内寂聴さん」[本館]（～1月4日）【写真】	
17	第86回テーマ展示「アレルギー疾患」[分館]（～1月18日）	
18	SciFinder <sup>®</sup> 講習会（オンライン）	
26	令和3年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議（オンライン）	
29	資料展示「去年のブックハンティングで学生が選んだ本」[本館]（～12月23日）	

## IV 行事

# 図書館の主な行事

月日	行事	写真
<b>12月</b>		
3	令和3年度中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議（対面及びオンライン）	
10	第3回附属図書館運営委員会（オンライン）	
22	Scopus/SciVal 講習会（オンライン）（～12月23日）	
<b>1月</b>		
5	蔵本分館における時間外特別利用の延長試行(8:00-8:30) [分館]（～3月31日）	
19	第87回テーマ展示「脳と心のしくみと病気」[分館]（～3月31日）【写真】	
<b>2月</b>		
4	資料展示「ブックハンティング収獲本」[本館]（～5月18日）	
8	第4回附属図書館運営委員会（オンライン）	
14	資料展示「三宅香帆さんの本」[本館]（～3月28日）【写真】	
<b>3月</b>		
1	資料展示「地図と歴史」（第30回徳島大学附属図書館学術講演会関連展示）[本館]（～4月15日）【写真】	
11	令和3年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会（メール会議）（～3月16日）	
11	第30回徳島大学附属図書館学術講演会（オンライン）	
24	第5回附属図書館運営委員会（オンライン）	



# V 広報

# 1 出版物等

- 令和3年度図書館概要 (2021.8)
- 令和2年度徳島大学附属図書館年次報告書 (2021.8)
- 新入生にすすめる私のこの一冊 (2021.4)
- 徳島大学附属図書館本館利用案内, 徳島大学附属図書館蔵本分館利用案内 (2021.4)



# V 広報

# 2 報道等

掲載日等	誌名等	記事名
令和3年4月19日	文教ニュース	徳島大学工学部創立50周年記念公園が完成
令和3年4月26日	文教速報	徳島大工学部創立50周年記念公園が完成
令和3年6月17日	国立大学図書館協会	国立大学図書館協会ビジョン2020の評価・総括および会員館の取り組み事例4件
令和3年6月28日	文教速報	徳島大附属図書館が市立図書館と合同職員研修会
令和3年6月28日	文教ニュース	徳島大附属図書館×徳島市立図書館合同職員研修会「仕事に生きる表現力」
令和3年9月29日	文教速報	徳島大・鳴教大・県立図書館が研修「新たな環境下での電子書籍とデジタルアーカイブ」
令和3年10月4日	文教ニュース	徳島大・鳴門教大附属図書館・徳島県立図書館と合同研修
令和3年12月6日	文教速報	徳島大で日本医学図書館協会中国四国地区会総会を開催
令和3年12月6日	文教ニュース	徳島大学 日本医学図書館協会中国四国地区会総会
令和4年3月30日	文教速報	徳島大図書館が市民対象にオンラインで学術講演会を開催
令和4年3月30日	文教速報	徳島大図書館が古地図データ98点を追加公開

## 徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標

### 1. 附属図書館の理念

徳島大学附属図書館は、徳島大学の理念・目標を実現するため、徳島大学の教育・学修と研究活動を支える重要な学内組織としての役割を担うとともに社会にも開かれた図書館として、学生等利用者の来館型図書館・参加型図書館を目指します。

### 2. 附属図書館の目標

- (1) 附属図書館は、学生、教職員及び地域住民のニーズを把握し、質の高い利用者サービスの提供に努めます。
- (2) 附属図書館は、学生の主体的な学習に必要な資料を整備するとともに学習形態に即した利用空間・利用環境の提供に努めます。
- (3) 附属図書館は、徳島大学の教育・研究を支える最新の学術情報資料を整備し、多様な学術情報資源の効率的な収集及び管理を行い、学術情報提供の最適化に努めます。
- (4) 附属図書館は、徳島大学における教育・研究成果を積極的に集積し、発信することにより、学術情報の流通推進と国立大学としての社会的責任（教育研究成果の還元、情報公開）を果たせるよう努めます。
- (5) 附属図書館は、所蔵資料の公開等を通じて、地域社会の文化振興に努めます。

### 3. 附属図書館の評価

教育・学修支援に軸足を置いた図書館運営を評価する主体は、学生である。また、附属図書館が、上質の図書館サービスを提供する利用者来館型図書館・利用者参加型図書館を目指していることから、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度の2項目を図書館運営の評価指標とします。

学生の学習に関する実態調査（ラーニングライフ）又は学生生活実態調査（キャンパスライフ）において、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度を調査、分析、評価し附属図書館の運営に反映させていきます。

（平成 26 年 3 月 14 日附属図書館運営委員会決定）

## 徳島大学附属図書館ビジョン 2020

「知の広場」～知と出会い，人と出会い，自分に巡り合う～

### I 徳島大学附属図書館のビジョンと目標

平成 28 (2016) 年、『国立大学図書館協会ビジョン 2020』が策定され，大学図書館の新たな基本理念として「大学図書館は，今日の社会における知識基盤として，記録媒体の如何を問わず，知識，情報，データへの障壁なきアクセスを可能にし，それらを活用し，新たな知識，情報，データの生産を促す環境を提供することによって，大学における教育研究の進展とともに社会における知の共有や創出の実現に貢献する」と定められた。附属図書館は，これに基づく新たなビジョンとして，以下を定める。

**徳島大学附属図書館は，「知の広場」の創出により，異世代・異分野交流を活性化し，学生の能動的な学習を促すと共に，本学の学術情報基盤を発展させ，イノベーションを生み出す風土を醸成する。**

ビジョン実現に向け 3 つの目標を設定し，令和 3 (2021) 年度までのアクションプラン (別紙 1) を策定，5 つの領域において重点的な取り組みを定める。

目標 1 「知の広場」の創出 ～新たな図書館整備構想～

目標 2 読む力の向上 ～読書振興と学習支援～

目標 3 オープンサイエンス推進 ～学術情報基盤の整備と拡充～

### II 重点的な取り組み

#### 1. 教育支援

令和 3 (2021) 年度に予定されるキャンパス情報基盤システムの更新では，ノートパソコン必携化<sup>1</sup>により，教育用端末の大幅な台数削減が予想される。跡地活用を含めた館内ゾーニングのトータルな見直しを行い，「**目標 1 「知の広場」の創出**」につなげる。あわせて，より資料へアクセスしやすくなる新たな図書館システムを検討する。さらに図書館ホームページや館内案内システムについて検討する。

本学学生一人あたりの月間貸出数 (図書) は 0.65 冊 (2018 年度) であり，全国平均並 (同規模大学による比較) ではあるが，年々，減少傾向にある。「**目標 2 読む力の向上**」のため，適切な **資料整備**に加え，積極的な **読書振興** を行う。具体的には，図書館や読書について学生と懇談するライブラリーカフェ (仮称) や読書大会等を企画実施する。その他，郷土資料コーナーや展示コーナーの充実，ブックハンティングや古本市の開催，書評コンテストや POP の活用，「My Recommendations (おすすめ本の紹介)」や「授業サポートナビ (パスファインダー)」の拡充等に取り組む。

平成 25 (2013) 年から開始した **学生協働による学習支援** は，全国でも先駆的な取り組みであり，学習相談窓口 SSS (Study Support Space) の開設にとどまらず，レポートの書き方講座やビブリオバトル等各種イベントを，学生と協働で実施している。今後も学生のニーズをくみ取るため，協働体制を強化する。

学生が生涯にわたり，自ら課題を見つけて解決策を導き出す能力を身につけるため，資料や学術情報を活用する **リテラシー教育を拡充** する。ノートパソコン必携化に伴い，**電子書籍の重点整備と利用促進** を行う。また，**留学生への支援** に積極的に取り組む。

## 2. 研究支援

平成 28 (2016) 年に裁定した「徳島大学におけるオープンアクセスに関する方針」に基づき、研究成果論文の 徳島大学機関リポジトリへの登録促進 に引き続き取り組む。

近年、シチズンサイエンス、オープンイノベーションの基盤となるオープンサイエンスが国内外で推進されている。国立大学図書館協会においても、オープンサイエンスは大学図書館が果たすべき重要な役割のひとつとされ、推進に向けたアクションプランが構想されている。<sup>2</sup>これらの動きと軌を一にし、「目標 3 オープンサイエンス推進」に向け、研究データ公開やデジタルアーカイブ（貴重資料）再整備の取り組みを行う。

加えてオリジナルな紙媒体である 貴重資料や、劣化の進むマイクロ資料の保存対策を行う。

電子ジャーナル等の整備は、縮減する財政状況の中、整備方針（2019～2021 年）により計画的に実施しているところであるが、新たな整備方針（2022 年～）を令和 2（2020）年度中に策定する。

## 3. 地域貢献

学外者への年間貸出冊数は 8,021 冊（2018 年度）であり、全国平均（同規模大学による比較）を大きく上回っている。「目標 1 「知の広場」の創出」と「目標 2 読む力の向上」のため、今後も開かれた図書館として、県内の 公共図書館、大学図書館等との連携を強化、地域住民の生 涯学習、文化活動、課題解決を支援する。

具体的には、図書館利用拡大のための広報強化や、学術講演会等のイベントを実施する。また学内や関連組織のイベント等のチラシ等を集め、電子的に保存、公開する 大学情報コーナー（仮称）の設置を検討する。

## 4. 環境整備

「目標 1 「知の広場」の創出」のため、館内ゾーニングを見直すと同時に、電子情報へのより快適なアクセスを実現するため、館内の IT 環境を整備する。

バリアフリー化（障がい者支援）、老朽化した書架や書庫の安全対策、防災、BCP<sup>3</sup>に取り組む。特に、津波浸水の想定される本館 2 階に置かれたサーバや貴重資料の移転を検討する。

学内の関連部署との連携及び遊休施設、屋外エリアの整備、活用により、キャンパス全体の読書環境の整備を図る。

## 5. マネジメント

働き方改革への対応や、図書館に求められる新たなニーズに必要な人材を配置するため、業務改善や省力化を図る。特に IC タグ、RPA<sup>4</sup>等、新たな技術の活用を検討する。

各種研修や e ラーニング等により、図書館職員の専門性を高めるとともに、ビジョン実現に向けた様々な事業を将来にわたり持続させるため、各分野の専門家と、職種や組織の枠を超えた連携を図る。

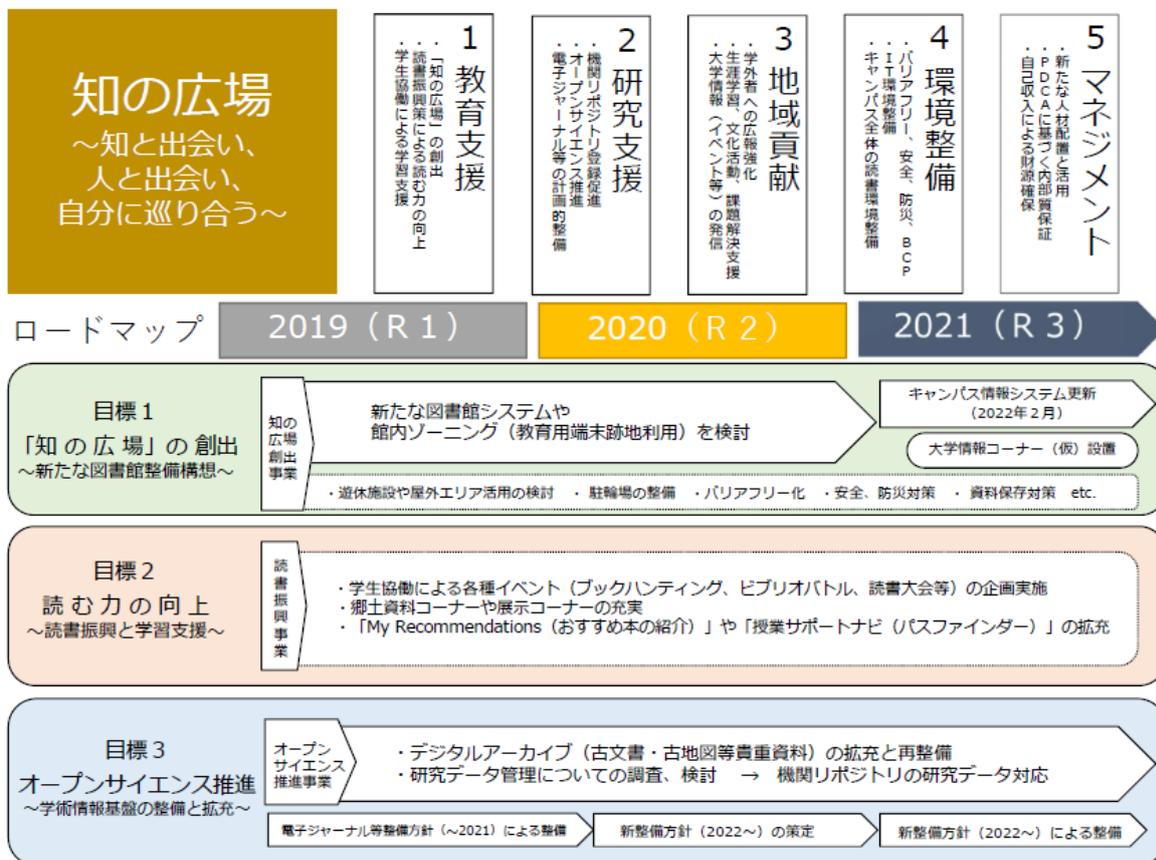
PDCA<sup>4</sup>サイクルによる 内部質保証のため、利用者からの意見徴収（アンケート等）や、他大学との比較により分析・評価を行い、評価情報及び改善策を開示する。

財政基盤を強化するため、古本募金等、財源確保（自己収入）に向けた取り組みを行う。

（令和 2 年 3 月 18 日附属図書館運営委員会決定）

# 徳島大学附属図書館アクションプラン (2019~2021)

別紙 1



<sup>1</sup> 平成 31（2019）年度の学部入学生から導入

<sup>2</sup> 国立大学図書館のオープンサイエンスへの取り組み -研究成果と学術情報のより幅広い共有と活用に向けて-, 国立大学図書館協会, 平成 31 年 3 月 12 日,

[https://www.janul.jp/sites/default/files/2019-03/janul\\_statement\\_of\\_activities\\_on\\_open\\_science\\_20190312.pdf](https://www.janul.jp/sites/default/files/2019-03/janul_statement_of_activities_on_open_science_20190312.pdf)

<sup>3</sup> Business Continuity Planning（事業継続計画）

<sup>4</sup> Robotic Process Automation（ロボットによる業務自動化）

# B C P レベル別の図書館サービス提供方針

R4.3.31 現在

レベル	開館及び時間	貸出及び返却	閲覧利用	グループ学習利用	PC・Web環境利用	ILL受付及び依頼	時間外特別利用	学外者の利用
1	開館 ・開館時間は注1参照	通常どおり	座敷制限により利用可能 ・座敷は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の座敷制限は緩和	座敷制限により利用可能 ・座敷は半減により間隔を確保 ・状況によって、一部の室等について利用を停止	座敷制限により利用可能 ・座敷は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の座敷制限は緩和	通常どおり	通常どおり	利用時間を制限(時間)した上で利用可能
2	開館 (ただし、学生の教育・研究活動に応じて、開館時間の短縮や臨時休館を実施する場合がある)	通常どおり	室等制限及び座敷制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・座敷は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の座敷制限は緩和	室等制限及び座敷制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・座敷は半減により間隔を確保	室等制限及び座敷制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・座敷は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の座敷制限は緩和	通常どおり	通常どおり	利用時間を制限(時間)した上で利用可能
3	開館 (ただし、学生の教育・研究活動に応じて、開館時間の短縮や臨時休館を実施する場合がある)	通常どおり	室等制限及び座敷制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・座敷は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の座敷制限は緩和	停止	室等制限及び座敷制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・座敷は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の座敷制限は緩和	通常どおり	通常どおり	利用時間を制限(時間)した上で利用可能
4	休館 (一部サービスを実施)	臨時対応 ・研究・授業に必要な場合はウェブフォーム又はメール申込を受付し、郵送貸出サービスを実施 ・返却はブックポスト又は郵送	原則、停止 ・ただし、教職員については、大学BCPで許可された研究活動の場合に限り利用可能	停止	停止	・公費については利用可能 ・私費については教職員のみ利用可能	原則、停止 ・ただし、教職員については、大学BCPで許可された研究活動の場合に限り利用可能	停止
5	完全休館 (全てのサービスを停止)	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止

※上表の取り扱いは、学部学生・大学院生・教職員共通  
 ※学内通知の内容を考慮し、取り扱いを変更する場合がある  
 ※レベル1以降の開館時は、消毒液の設置・室内換気等感染拡大に最大限の配慮を行う

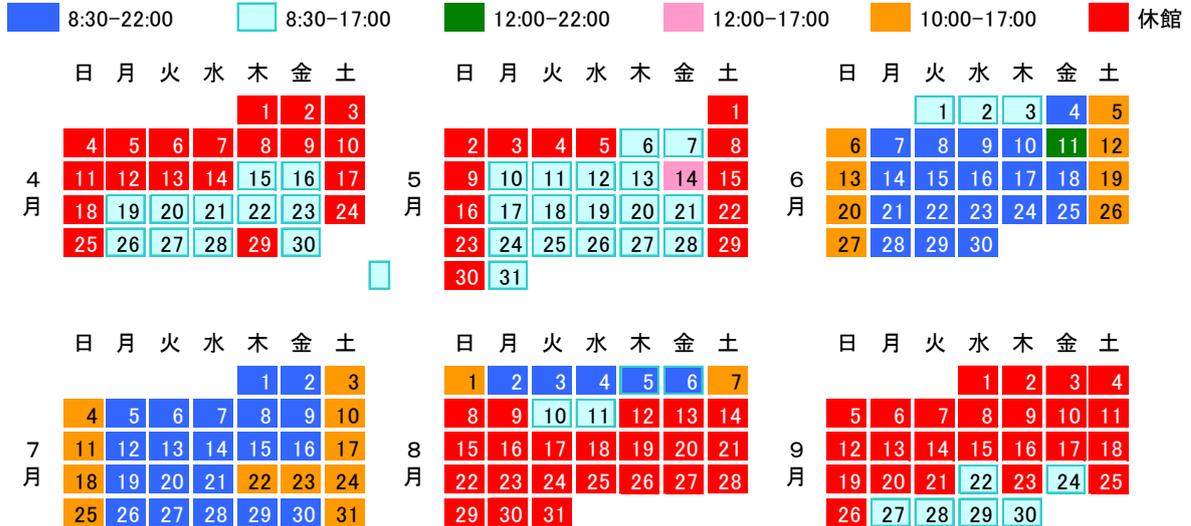
注1) 通常開館時間：【本館】平日8:30-22:00、土日祝10:00-17:00、休業日は本分館とも平日8:30-17:00、土10:00-17:00、日祝休館  
 注2) 室等制限：【本館】レベル2以上でグループ研究室、レベル3以上でグループ学習室、ミーティングルーム、リフレッシュコーナー、レベル3以上でラーニングコモンズ、プラウニングコーナー、図書館を利用停止とする。

令和3年度開館時間カレンダー【本館】

※臨時休館等反映後

令和3(2021)年度前期 徳島大学附属図書館(本館)開館時間カレンダー

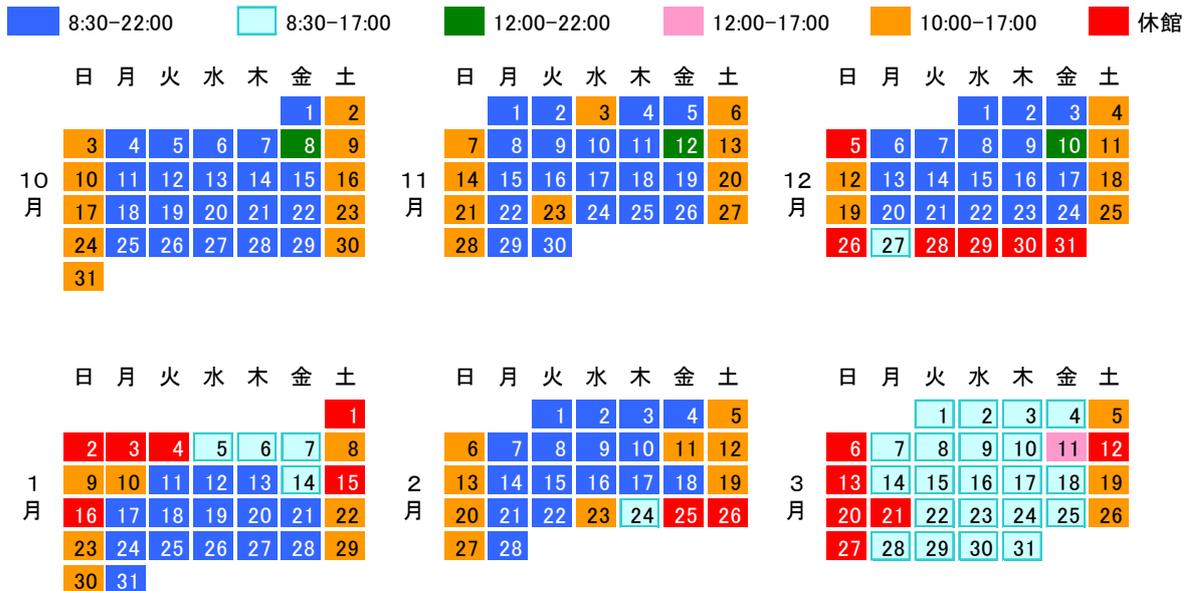
ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>



(注)開館時間等が変更されることがありますので、図書館内の掲示等にご注意下さい。

令和3(2021)年度後期 徳島大学附属図書館(本館)開館時間カレンダー

ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>



令和3年度開館時間カレンダー【蔵本分館】

※臨時休館等反映後

**令和3(2021)年度前期 徳島大学附属図書館(分館)開館時間カレンダー**

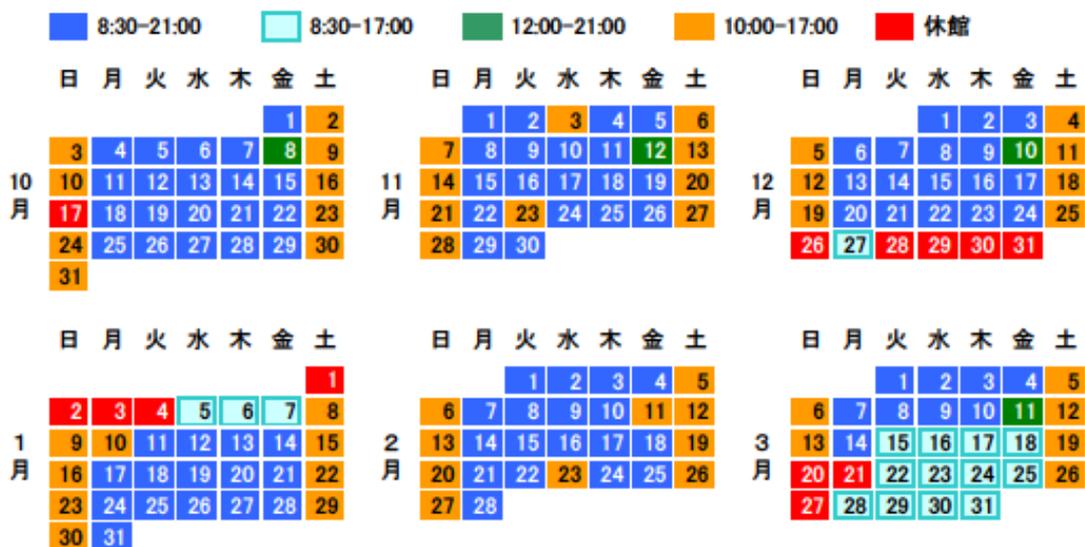
ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/kura.shtml>



(注)開館時間等が変更されることがありますので、図書館内の掲示等にご注意下さい。

**令和3(2021)年度後期 徳島大学附属図書館(分館)開館時間カレンダー**

ホームページ <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/kura.shtml>



(注)開館時間等が変更されることがありますので、図書館内の掲示等にご注意下さい。





## **Tokushima University Library Annual Report 2021-2022**

---

### 令和3年度徳島大学附属図書館年次報告書

令和4年8月 発行

発行 徳島大学附属図書館

〒770-8507 徳島市南常三島町2丁目1番地

TEL (088)656-7584 FAX (088)656-7587

編集 国立大学法人徳島大学学術情報部図書館情報課

Homepage: <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>